

「TECH HUB YOKOHAMA」からスタートアップの成長が加速 —市内スタートアップの調達額は40%増に・実証実験支援は累計100件を達成—

横浜市では、2024年のTECH HUB YOKOHAMA開設を契機に、横浜のポテンシャルを生かし、成長性の高いテック系のスタートアップに特化した支援に力を入れ取り組んでいます。

2025年度は、成長加速化伴走支援プログラム及びテック系スタートアップ実証実験支援の2つの事業を通じ、スタートアップによる資金調達や社会実装などを実現しました。

市全体では、1社あたりの平均資金調達額が約40%増加し、市内に立地するスタートアップ数も増加するなど、拠点開設から1年半で市内スタートアップの成長が加速しています。

引き続き、スタートアップの成長可能性を引き出す各種支援の拡充を進め、スタートアップの成長・立地・創出を後押しすることで、市内経済の活性化につなげていきます。

1 TECH HUB YOKOHAMA の成長加速化伴走支援プログラム

各社の事業フェーズやニーズに応じた個別支援メニューを用意し、状況に寄り添いながらともに考え動く、“推し活”のように個社に向き合う伴走支援を特徴としています。

支援内容：専門家・VCのネットワークと連携した販路開拓支援、資金調達支援、経営・知財支援 等

採択企業数：14社（2025年度）※スタートアップ名は後述

支援企業の主な成果：資金調達 28億円/4社 NDA締結 60件以上/5社 専門人材等採用 13名/3社

事例紹介/スタートアップからのコメント①

AIで化学プラントのエネルギーコスト、CO2削減を実現するスタートアップ Opero 株式会社（西区）

化学プラントの運転DX・自動化プラットフォーム「Opero Copilot」を開発・運営

支援成果

- ・人材確保に向けた助言や紹介により、エンジニア3名を採用。
- ・メンタリングで事業の整理ができ、資金調達や公的プログラムの採択、コンテストでの受賞に繋がった。

スタートアップからのコメント

事業メンタリングのほか、特許出願やエンジニア採用、販路拡大など様々なサポートをいただき、弊社のみでは達成できなかった数多くの成果を上げることができました。横浜にこうしたプログラムがあることが事業の成長につながっています。今回の成果を糧に、今後さらなる企業へのアプローチ、海外市場への展開も見据え、事業拡大を目指して邁進してまいります。



代表取締役 大津 啓幸氏

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



事例紹介/スタートアップからのコメント②

世界唯一の接合技術で、ものづくりに革新をもたらすスタートアップ 株式会社 LINK-US (港北区)

神奈川大学辻野名誉教授の研究をベースに、熱を使わない「超音波複合振動」による金属接合装置を開発・製造



支援成果

- ・販路開拓支援により、既存事業から半導体や家電領域の新規顧客への展開拡大につながった。
- ・展示会への出展支援により、有力企業とのネットワークを構築することができた。

スタートアップからのコメント

TECH HUB YOKOHAMA の支援を起点に、既存事業領域から新たに半導体や家電領域へとアプローチを拡大し、半導体関連企業からの複数の引き合いや家電大手との協業等、新市場への参入機会を得て大きく成長することができました。

今後も「横浜発横浜育ちの技術」を世界へ展開し飛躍を目指します。



代表取締役 CEO 光行 潤氏

2 テック系スタートアップ実証実験支援

2017 年から継続してきた先進技術への実証実験支援は、2025 年度に累計 100 件に達しました。実績から得られたノウハウを活かし、実証実験を行うだけでなく、実装につながる支援を行っています。

支援内容：助成金の交付・実証フィールドの調整・試作品開発等への助言・協業先とのマッチング 等
(マッチング実績：市内中小企業・大企業、教育機関、商業施設、農家、物流拠点、国際会議 等)

採択企業数：12 社 (2025 年度) ※スタートアップ名は後述

支援期間中の主な成果：**実装** 2 件/2 社 **開発協力** 15 件/8 社 **市内立地** 2 社

事例紹介/スタートアップからのコメント③

拠点内搬送の自動化で、人手に頼らない物流を実現するスタートアップ ecoro 株式会社 (西区)

次世代 EV シャトル×自動積み下ろしロボットによる自動輸送システムの開発



支援成果

- ・実証での技術が評価され、物流倉庫間における輸送実証の具体化など次のステップにつながった。
- ・横浜市内での日本法人の設立を完了 (本社:ドイツ)

スタートアップからのコメント

協力企業へ本実証の検証結果を共有したことで、次の検証ステップや導入に向けた課題について、具体的な意見交換を行うことができました。

また、横浜市はモビリティ分野のエコシステムやネットワークが充実しており、実証後の車両保管場所を迅速に確保できたことや、採択により、関係企業との信頼関係の構築にもつながり、横浜で実証して良かったと感じました。



代表取締役 にしひら みゆ氏

次頁あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



3 取材について

掲載スタートアップ個別への取材や、今後実施する実証実験現場の案内にも対応可能です。
資料下部のお問い合わせ先にご連絡ください。



4 参考



TECH HUB YOKOHAMA

TECH HUB YOKOHAMA はテック系スタートアップに特化した支援拠点です。グローバル企業のR&Dや技術者の集積といった横浜の強みを生かし、テック系分野において、グローバルに展開するユニコーンクラスのスタートアップ創出を目指します。
HP : <https://techhub-yokohama.com/>

2025 年度各事業採択件数 / 採択スタートアップ (五十音順)

<p>TECH HUB YOKOHAMA 成長加速化 伴走支援プログラム (14 件)</p> <p>▼ 成果の詳細は以下に掲載しています</p>  <p>https://techhub-yokohama.com/news/thy-growth-acceleration01</p>	<p>株式会社オフグリッドフィールド Opero 株式会社 株式会社ガルデリア(※) Qubitcore 株式会社 クールフライヤー株式会社 株式会社 Cell-En 超電導センサテクノロジー株式会社(※) Tokyo Artisan Intelligence 株式会社(※) ニチエツ株式会社 Nature 株式会社 株式会社ファイトリピッド・テクノロジーズ(※) 株式会社 Mitate Zepto Technica 株式会社モレキュラーインサイト 株式会社 LINK-US</p> <p>(※) 4 社は現在も支援継続中</p>
<p>テック系スタートアップ 実証実験支援 (12 件)</p> <p>▼ 成果の詳細は以下に掲載しています</p>  <p>https://www.city.yokohama.lg.jp/business/keizai/iot/tech-poc/jireisyu.html</p>	<p>株式会社 Ani-lience 株式会社 ALITA 株式会社 eBoard うるたま株式会社 ecoro 株式会社 f-Tech 株式会社 Quickry 株式会社 株式会社ゴードルブロック ジンベイ株式会社 株式会社 VISION IV ピークスアンドバリーズ株式会社 株式会社 F i n e M e t r i c s</p>

※本件は、経済記者クラブへも同時発表しています。

お問合せ先		
イノベーション推進課担当課長	倉持	Tel 045-671-2576



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷

